

平成29年11月15日

会 員 各 位

中国・四国工学教育協会
産業教育部会長 福 島 透

平成29年度 中国・四国工学教育協会 産業教育部会 講演会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、協会の活動につきまして、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、平成29年度の講演会を下記のとおり開催いたしますので、ご多用中とは存じますが、多数のご参加をいただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 平成29年12月15日（金）14：00～16：00
 2. 会 場 広島ガーデンパレス 2F「孔雀」（広島市東区光町1-15-21）
 3. 演 題 『アズビルにおける技術者人財育成の取り組み』
講師：アズビル株式会社 技術開発本部 技術総務グループ
技術者教育担当 マネージャ 畠山 洋志 氏
 4. 参加料 無 料
 5. 定 員 50名（先着順）
 6. 申込締切 平成29年12月7日（木）
 7. 申込方法 別紙「『アズビルにおける技術者人財育成の取り組み』について」の申込書へご記入の上、次の連絡先まで電子メール、郵送またはFAXでお申し込みください。
 8. 連絡先 中国・四国工学教育協会 産業教育部会事務局 光成
（中国電力㈱ 送配電カンパニー内）
〒730-8701 広島市中区小町4-33
TEL：082-544-2667 FAX：082-544-2684
E-mail：T-SANGYO@pnet.energia.co.jp
- 主 催 中国・四国工学教育協会 産業教育部会
供 催 電気学会中国支部
協 賛 中国・四国工学教育協会 大学教育部会，高専教育部会
日本機械学会中国四国支部

（添付資料）

- ・別紙 「『アズビルにおける技術者人財育成の取り組み』について」

以 上

『アズビルにおける技術者人財育成の取り組み』について

- 日 時 平成29年12月15日(金) 14:00~16:00
- 会 場 広島ガーデンパレス 2F「孔雀」(広島市東区光町1-15-21)
- 演 題 『アズビルにおける技術者人財育成の取り組み』
- 概 要 IoT, AI, ビッグデータ活用等に代表される急速な技術革新, 少子高齢化による若年層の人財採用難, 女性活躍推進法施行による従業員意識の変化, 働き方改革推進による総労働時間の制限, テレワーク推進等, ここ数年における世の中の変化は激しく企業はこれらの変化に即座に適応し, 事業を持続的に発展させていく必要がある。
本講演は事業の持続的な発展に寄与すべく, アズビルが実施している技術者人財育成の取り組みについて報告する。専門にこだわらない幅広い技術力, 柔軟な発想を持って変化に対応・適応する能力, 開発プロジェクトを成功に導く能力を備えた人財の育成を意図した研修の企画はもとより, いわゆるグーグルの20%ルールを模した10%ルールを適用して, 技術者のモチベーションとチーム力を向上させる「車座」活動, 技術者のみならずアズビル全社員との交流・コミュニケーションの場を提供し, 社内人脈の拡大を図る「部署間交流会活動」などの各種施策について報告する。また研修受講の効果を最大限引き出し, 職場実践へつなげるためのしくみなど, 事例を交えながらその効果についても報告する。今後の技術者人財育成や企業内教育, しくみやしかけを考える端緒になれば幸いである。
- 講 師 アズビル株式会社 技術開発本部 技術総務グループ
技術者教育担当 マネージャ 畠山 洋志 氏
- 募集人員 50名(先着順)
- 参加料 無料
- 申込方法 申込書に必要事項をご記入のうえ, 電子メール, 郵送またはFAXにより事務局までお申し込みください。

■お問い合わせ先

中国・四国工学教育協会 産業教育部会事務局 光成
(〒730-8701 広島市中区小町4-33 中国電力(株)送配電カンパニー内)
TEL: 082-544-2667 FAX: 082-544-2684
E-mail: T-SANGYO@pnet.energia.co.jp

◆◆◆講師プロフィール◆◆◆**◆畠山洋志(はたけやまひろし)**

1984年山武ハネウエル(株)入社後, 技術開発センターにて各種センサ用HIC(厚膜ハイブリッドIC), 半導体パッケージの開発・設計・生産技術・生産に従事。1999年(株)山武に社名変更2003年マイクロフロー事業推進部へ出向マイクロフローセンサ(MEMS)のパッケージ開発・設計・生産技術・生産に従事。2012年アズビル(株)に社名変更同年技術開発本部技術教育グループへ異動。技術系社員の人財育成, 研修企画, 活性化に従事。主にエレキ, メカ分野の社内技術伝承を目的とした講座の立上げ, コミュニケーション・人間力向上分野の研修企画, アイディア発想法の社内講師を務めている。研修受講管理システムの開発など, 効率的な研修運営の改革にも務めている。2016年度(株)IHI殿との継続的な交換研修の実績により工学教育賞(功績賞)を受賞。日本工学教育協会(企業技術者教育委員会委員・教育士(工学・技術)), 関東工学教育協会(産学協議会委員)。

- 主 催: 中国・四国工学教育協会 産業教育部会
共 催: 電気学会中国支部
中国・四国工学教育協会 大学教育部会, 高専教育部会
協 賛: 日本機械学会中国四国支部

参加申込書

(兼「受付確認書」)

(「受付確認書」)

E-Mail : T-SANGYO@pnet.energia.co.jp

FAX : (082) 544-2684

申込締切 : 平成29年12月7日 (木)

受付日

月 日

申込日

月 日

会員名	会員(会社)名・学校名		
	連絡窓口	所属	氏名
参加者名	Email	TEL	FAX
	所属・役職名	参加者氏名	参加者氏名(ふりがな)
	(例)〇〇部・〇〇課・〇〇長	産業 一郎	さんぎょう いちろう
通信欄			
お問合せ先	中国・四国工学教育協会 産業教育部会 事務局 光成 〔中国電力(株)送配電カンパニー内〕 TEL : 082-544-2667, FAX : 082-544-2684		

※ご記入いただいた個人情報は、本講演会に関する運営のみに使用します。